

## ヒアリング調査にあたって

### (1) 趣旨と目的

子ども・子育て支援事業計画の策定にあたり、子育て支援の現況・課題の把握のために、事業者および子育て家庭に対し、現在の課題や今後の意向についてのヒアリング調査を実施します。また、アンケート調査では把握することができない意識や意見について直接話を聞くことにより把握し、子育て支援施策へつなげていくことを目的とします。

### (2) ヒアリング調査の内容

調査対象	調査目的	ヒアリング内容（例）
保育士、幼稚園教諭、地域の子育て支援に関わる者	現場の職員など子育て家庭や親子に関わる立場からみた子育てや子どもの発達について課題を把握することを目的とする。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・園や施設に通う子どもたちをみて、気になること</li> <li>・子どもが不安なく小学校生活をスタートできるようにするために幼稚園、保育所での教育・保育に必要なこと</li> <li>・子育て支援者からみる、市民が子育てをされていて困っていること</li> </ul>
外国籍住民、障がい児を持つ家庭、ひとり親家庭等	社会的援助を必要とする子どもや家庭に対し、日頃の子育ての悩みや困りごとについて聞き、子育て支援に対する課題を把握することを目的とする。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・子育てに関することで、困ったこと、悩んでいること、気になること</li> <li>・子育て支援について望むこと</li> </ul>
妊婦	育児休業や就労への意識、出産の不安や必要な支援等を把握することを目的とする。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・現在の就労状況</li> <li>・育児休業の取得予定、要望</li> <li>・出産後の就労希望</li> <li>・将来の子育てに関する期待や不安</li> </ul>
子育て中の父親	子育てへの参加状況やワークライフバランスについての意識を把握することを目的とする。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・普段の子育てへの参加状況</li> <li>・幼稚園や小学校の行事への参加状況</li> <li>・仕事と家庭の両立について</li> </ul>
団塊の世代	子育て経験者に対し、子育てや子どもについて感じることを把握することを目的とする。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・今の親世代や子育てについて感じること</li> <li>・子どもの成長にとって必要だと思うこと</li> <li>・地域でどんな子育て支援ができるか</li> </ul>
高校生、大学生、独身成人等	次世代の親となる子どもたちに対し、子どもをもつことや結婚への意識を把握することを目的とする。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・小さな子どもと接する機会の有無</li> <li>・子どもは何人欲しいか</li> <li>・理想の親像</li> <li>・結婚に対する願望</li> </ul>